

※各時間割の色分けは、以下の授業実施形態を表している。詳細は各科目のシラバスを参照のこと。なお、授業を遠隔で行う科目でも試験のみ対面で行う場合がある。  
(Zoom, Google Classroom, WebclassのID・パスなどは、学務情報システムにログインした上でシラバスを確認すること)

授業時間 第1時間 9:00~10:30 第2時間 10:40~12:10 第3時間 13:00~14:30 第4時間 14:40~16:10 第5時間 16:15~17:45

対面授業 リアルタイム型:Zoom/Google Meet利用  
原則授業時間にログインするもの  
オンデマンド型:WebClass・配信等により行うもの  
リアルタイムとオンデマンドを併用 他  
詳細はシラバスで確認  
対面・遠隔併用  
詳細はシラバス参照  
【2021年9月30日現在】

2021(令和3)年度 情報理工学域授業時間割 昼間コース 2年 後学期 第4学期

		I類				II類				III類			
		1クラス(003~270)		2クラス(271~519)		3クラス(520~)		Eエリア		Mエリア		Sエリア	
		メディア情報学プログラム		経営・社会情報学プログラム		情報理工学プログラム		コンピュータサイエンスプログラム		セキュリティ情報学プログラム※注3		情報通信工学プログラム・電子情報学プログラム※注6	
								計測・制御システムプログラム		先端ロボティクスプログラム		機械システムプログラム	
										電子工学プログラム		光工学プログラム	
										物理工学プログラム		化学生命プログラム	
1	キ	リ											
2	ヤ	ア											
3	リ	デ											
4	ザ	イ											
5	ン	松木・皆川 初回ガイダンス:シラバス参照 (2回目以降の教室は授業及び掲示にて指示)鈴木(勝)											
1	コン	ピュー		タ		ネ		ット		ワ		ーク	
2	田	原		湯		B202		回		路		シ	
3	社	会		情		報		論		統		計	
4	山	本		(住)		山		本		(涉)		学	
5	英	語		演		習		上		原		英	
1	教 職 科 目 【 昼 夜 合 同 】 ※ 別 紙 教 職 科 目 時 間 割 参 照												
2	Academic English for the Second Year II ※注1												
3	生 涯 ス ポ ー ツ 演 習 B												
4	形 式 言 語 理 論 質 量 管 理 第 一 数 値 計 算												
5	情 報 領 域 演 習 第 三												
1	心 理 学 B												
2	倫 理 学 B												
3	生 産 管 理												
4	アルゴリズム論第一												
5	教 職 科 目 【 昼 夜 合 同 】 ※ 別 紙 教 職 科 目 時 間 割 参 照												
1	英 語 演 習												
2	オ												
3	応												
4	数												
5	教 職 科 目 【 昼 夜 合 同 】 ※ 別 紙 教 職 科 目 時 間 割 参 照												
1	統												
2	コ												
3	メ												
4	英												
5	教 職 科 目 【 昼 夜 合 同 】 ※ 別 紙 教 職 科 目 時 間 割 参 照												
1	生												
2	電												

注1:「Academic English for the Second Year II」の担当教員については別紙【昼間コース2年次英語授業時間割(後学期)】を参照のこと。  
 注2:担当教員の前の○印は非常勤講師、\*印は学術技師を表す。  
 注3:「生涯スポーツ演習D」大河原・安藤(創)・岡田(英)・狩野・星野・新井・○布目・○千足・○泉水・○佐々木は集中講義として開講する。  
 注4:I類「情報工学工房」、II類「電子工学工房」は担当教員の指示に従うこと。  
 I類「情報工学工房」(通年) 工藤  
 II類「電子工学工房」(通年) 野村・石川(亮)・安藤(芳)・萱野・小島・高橋(弘)・鷲沢  
 注5:「応用数学B」を受講する場合は、Eエリア情報通信工学プログラム・電子情報学プログラムの「応用数学B」(月3限または火1限)を受講すること。  
 注6:所属プログラムに関わらず、学籍番号の偶数・奇数で受講すること。ただし、「基礎情報通信」および「情報通信と符号化」は所属プログラムの科目を受講すること。  
 注7:II類Mエリアで「計算機アーキテクチャー」の受講を希望する学生はII類Eエリアの火曜4限「計算機アーキテクチャー」を受講すること。なお、その際には「計算機工学」を受講できない。  
 注8:「海外語学研修I」、「海外語学研修II」(集中講義)については、国際教育センターウェブサイト(<http://www.fedu.uec.ac.jp/>)を参照すること。  
 注9:法学B 担当:荒邦は、集中講義として開講する。  
 注10:月曜4限のリアルタイム型遠隔授業となる外国語科目を学内のWi-Fi教室で受講する場合は、B101、東4-201、東5-341を利用すること。  
 木曜1限のリアルタイム型遠隔授業となる外国語科目を学内のWi-Fi教室で受講する場合は、B101、C201、C301を利用すること。

★【国際科目】 UEC Academic Skills I (Computer Literacy) 火1限 Choo C401  
 UEC Academic Skills II (Information Literacy and Research) 火2限 Choo C401